

# 県北地区読書活動支援者 育成事業研修会



日時

7月1日 土 10:20~15:20

会場

福島県自治会館3階大会議室（福島市中町8-2）

参加料

無料

定員

40名程度(先着順)

対象

子どもの読書活動推進に向けて活動する方

読み聞かせボランティア 図書ボランティア 学校職員 学校司書  
公共図書館職員 保育所・幼稚園・認定こども園職員 等

持ち物

トイレットペーパーの芯2本、セロハンテープ、はさみ

内容

10:20~	10:30~	12:00~	13:00~	14:20~	14:30~	15:10~
開会 行事	講義・演習	休憩	震災語り部サポーター 養成の活動	休憩	情報交換	閉会 行事

## 講義・演習

10:30~12:00

### 「科学の本っておもしろい！」

講師:坂口美佳子(科学読物研究会)



## 震災語り部サポーター養成の活動

13:00~14:20

### 「絵本で子どもたちに 伝えたい思い」

講師:すとうあさえ(絵本作家)



## 情報交換

14:30~15:10

日頃の実践例の紹介や活動に関するアイデアなどの情報を共有し、支援者の横のつながりを作しましょう。

今年度より、他地区で行われます研修会にも参加することができます。(ただし、会場の都合等により、参加者の制限をする場合があります)福島県内7地区で、魅力的な研修会が行われています。申込等が必要となりますので、詳しくは、2次元コードまたはURLから、ご確認ください。



<https://drive.google.com/file/d/1vFlAqW7ACmzmYWak1ibkAutUgYW2yi75/view>

参加申込みについては裏面をご覧ください。 申込〆切 6月26日(月)

## 講義・演習

科学読物研究会 坂口 美佳子 氏

科学の本の読み聞かせをしたことがありますか。科学の本の読み聞かせは、子どもたちに「知る」喜びや「体験する」楽しさを伝えることができます。坂口美佳子さんは「科学の本と体験のキャッチボールを」をモットーに、図書館や公民館で年間200回以上科学遊びと本の紹介を行っています。演習ではみなさんにも科学の楽しさを体験してもらいます。

経験豊富な講師の方の講義・演習を通して、子どもたちに科学の楽しさ、自然の面白さを伝えてみませんか。

## 震災語り部サポーター養成の活動

絵本作家 すとう あさえ 氏

東日本大震災直後、物流が途絶え、福島では生活していくための燃料が途絶えました。その時、ディーゼル機関車を走らせ燃料を届けてくれた人たちがいました。

絵本『はしれディーゼルきかんしゃデーデ』は、このディーゼル機関車がモデルとなった実話です。絵本の作者、すとうあさえさんによる読み聞かせと、『はしれディーゼルきかんしゃデーデ』に込められた作者の思いをお話していただきます。

### 申込方法

- お申し込みは、先着順となります。御了承ください。
- 下記の参加申込書(様式1)によりFAXで、または二次元コードでお申し込みください。

### 申込先

〒960-8670 福島市杉妻町2-16 福島県庁北庁舎1階  
県北教育事務所総務社会教育課 担当:伊藤絵美  
TEL.024-521-2814 FAX.024-521-2870  
E-Mail: itou\_emi\_02@pref.fukushima.lg.jp

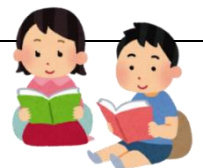
申込〆切

6月26日(月)

(様式1)

令和5年度 ふくしまの未来をひらく読書のCapプロジェクト

県北地区読書活動支援者育成事業研修会 参加申込書



氏名	市町村名	所属団体・役職等	連絡先	電話 (必須)
				メールアドレス (任意)

- ※ 御記入いただいた個人情報、本事業に関わる目的以外で使用することはありません。
- ※ 本研修会は、新型コロナウイルス感染症予防対策を十分に行った上で実施いたします。
- ※ 新型コロナウイルス感染症の状況によりましては、日程や実施内容について変更がある場合もございます。御了承ください。
- ※ お車でお越しの方は、「県庁外来駐車場」を御利用いただき、**駐車券**をお持ちください。



参加申込用二次元コード